

令和3年12月度・残留農薬分析結果について

青果物を中心として商品本部で取り扱っている全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、31点中、28点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 農薬を検出した3点についても、大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認致しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬(用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	はくさい	茨城	四季菜くらぶ	検出なし	—	—	—
2	グリーンカール	茨城	四季菜くらぶ	検出なし	—	—	—
3	だいこん	神奈川	JA三浦市	検出なし	—	—	—
4	ほうれんそう	茨城	1204	シベルメトリン（殺虫剤）	0.1	1.0	2.0
5	トマト	熊本	1205	検出なし	—	—	—
6	いちご	栃木	JALもつけ	検出なし	—	—	—
7	えのきたけ	新潟	(有)タカゼ	検出なし	—	—	—
8	オクラ	フィリピン	1208	検出なし	—	—	—
9	かぶ	千葉	JAかとり	検出なし	—	—	—
10	すだち	徳島	JA徳島中央会	検出なし	—	—	—
11	ニガウリ	茨城	JA茨城むつみ	検出なし	—	—	—
12	みつば	静岡	1212	トルクロホスメチル（殺菌剤）	0.1	1.5	3.0
13	ミョウガ	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—
14	ゆず	高知	JA高知県	検出なし	—	—	—
15	ラディッシュ	福岡	JAみい	検出なし	—	—	—
16	れんこん	茨城	1216	検出なし	—	—	—
17	ロメインレタス	茨城	JA常総ひかり	検出なし	—	—	—
18	赤パプリカ	韓国	1218	検出なし	—	—	—
19	豆もやし	栃木	成田食品(株)	検出なし	—	—	—
20	キウイフルーツ	ニュージーランド	1220	検出なし	—	—	—
21	ライム	メキシコ	1221	検出なし	—	—	—
22	キャベツ	愛知	1222	検出なし	—	—	—
23	こねぎ	静岡	JAとびあ浜松	検出なし	—	—	—
24	たまねぎ	北海道	JAきたみらい	検出なし	—	—	—
25	なす	愛知	JAグループ愛知	検出なし	—	—	—
26	ポテトフライ	アメリカ	1226	クロルプロファミン（除草剤）	1 ^{※1}	15	30 ^{※2}
27	鶏レバー	日本	1227	検出なし	—	—	—
28	冷凍枝豆	インドネシア	1228	検出なし	—	—	—
29	わかさぎ	中国	1229	検出なし	—	—	—
30	笹の葉	中国	1230	検出なし	—	—	—
31	らっきょう甘酢漬	日本	1231	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

※1 「ばれいしよ」として換算した値、※2 「ばれいしよ」の基準値

<参考>

① 調査対象食材(検体)の抽出方法

大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。

② 残留農薬の分析方法

GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。

③ 分析対象農薬

228成分(殺菌剤58,殺虫剤96,除草剤68,植物成長調整剤4,葉害軽減剤2)

④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り無農薬や農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。